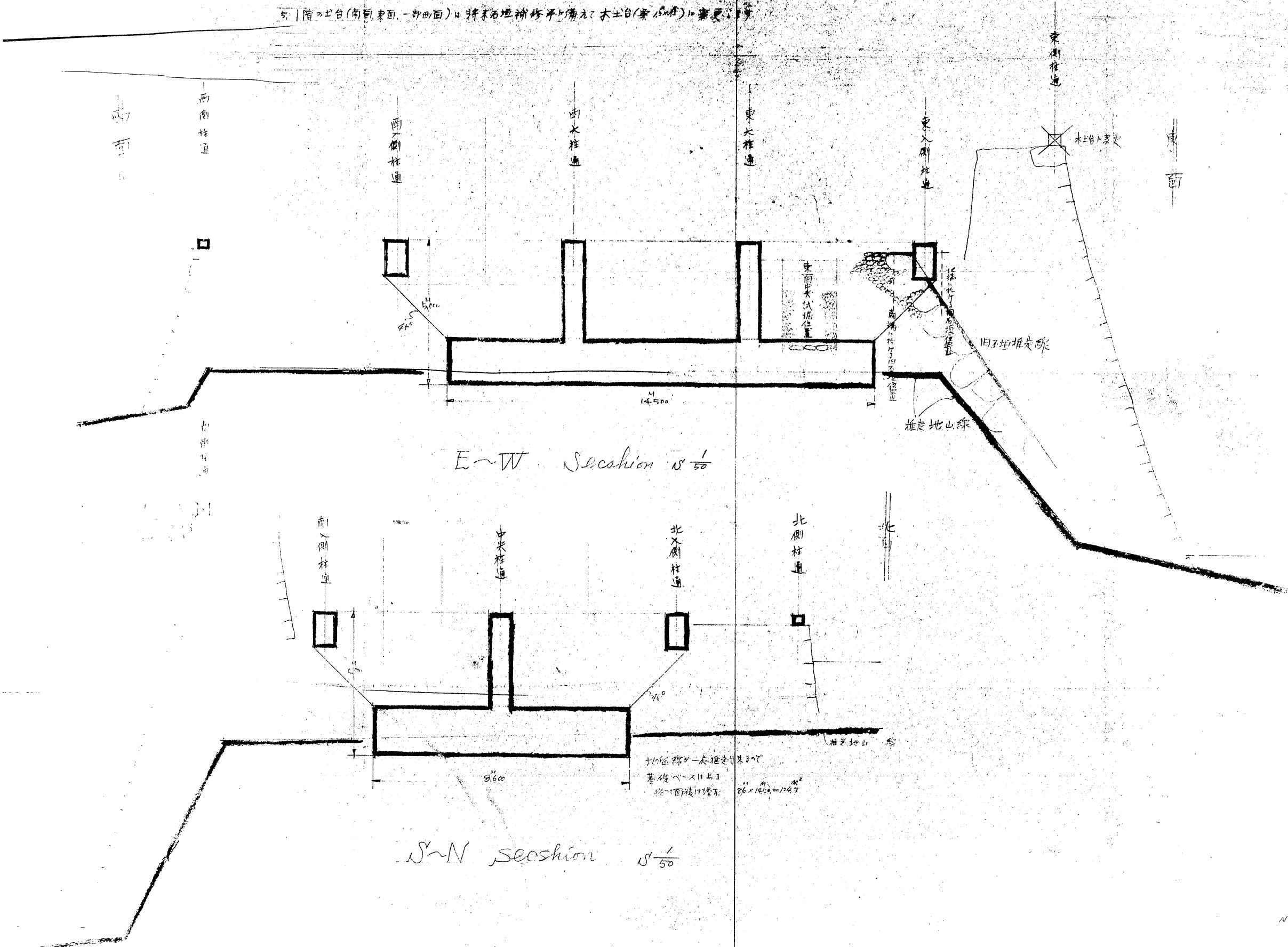


姫路城天守 基礎計画

1. 別紙 plan 図に示す如く其後 3ヶ所の地盤試験をしたが 結果は別紙調査図(不詳)
2. 以上より地山線は下記のとおり推定出来る——即天守台の地山線は厚く推定出来る
3. 今度計画する基礎のベースは更に高い位置でよい
4. 残問題は東面の地下から出土する旧石垣を保存出来ればよいが、その際
事実東面はベース位置を掘方すれば一面の要石で鉄板覆板等で補強せしむる工困難なり
5. 1階の土台(南側東面、一部西面)は将来石垣補修等に備えて木土台(築山等)に変更

「地山線は他山に於ける地山線に其より高し」
 「旧石垣は天守台の基礎に於て其より高し」
 「天守台の基礎は天守台の基礎に於て其より高し」



110626-4